

原山台校区：地震発生後の「集団避難」の流れ

大規模地震発生時、行政による「公助」には限界があるため、住民同士が助け合う「自助・共助」が命を守る鍵となります。本図解では、発災から指定避難所での受付まで、地域が一体となって行う避難のプロセスを解説します。

1. 一時集合場所へ



2. 安否確認とルート安全点検



3. 「共助」で支え合い



4. 指定避難所での受付



あなたの避難先リスト

指定避難所	対象となる主な地区・住宅
原山ひかり小学校	LC（ローレルコート）、GF（グランフォレスト）、コーポ、5丁1番
原山台中学校	1丁4番、1丁6番、1丁7番、テラス、柵